

鶴岡工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	英語Ⅱ
科目基礎情報						
科目番号	0011		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 3		
開設学科	創造工学科		対象学年	1		
開設期	通年		週時間数	3		
教科書/教材	World Trek I					
担当教員	田邊 英一郎,丹生 直子,菅野 智城					
到達目標						
【到達目標】 1. 簡単な英語の文章が理解できる。 2. 簡単な英語が聴き取れる。 3. 英語で簡単な受け答えができる。 4. 基礎レベルの語彙, 文法, 表現力が理解できる。						
ルーブリック						
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	英検準2級レベルに到達できる		英検 3 級レベルに到達できる	英検 3 級レベルに到達できない		
評価項目2	英検準2級レベルに到達できる		英検 3 級レベルに到達できる	英検 3 級レベルに到達できない		
評価項目3	英検準2級レベルに到達できる		英検 3 級レベルに到達できる	英検 3 級レベルに到達できない		
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	中学で既習の知識や技能をもとに、5年一貫教育の英語の基礎力を養成する。英語を理解し、使うための基礎となる語彙、文法、読解力、表現力のそれぞれを包括的に身に付けることを目標とする。授業内容の理解を確認するために、定期的に小テストを行う。また、語彙力の増強を図るために、単語・熟語テストも定期的に行う。					
授業の進め方・方法	1 各レッスンの扉の写真を見ながら、本文の内容について簡単なやり取りをする。 2 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 3 本文の内容を理解し、設問に日本語で答える。 4 本文理解の助けとなる文法事項や代名詞を確認しながら、要点を確認する。 5 課末の表現等を利用して、表現活動を行なう。					
注意点	試験の成績を70%、平素の学習状況等（課題・小テスト・レポート等を含む）を30%の割合で総合的に評価する。学期毎の評価は中間と期末の各期間の評価の平均とする。					
事前・事後学習、オフィスアワー						
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	Lesson 1, Part 1	1) 本文の内容について簡単なやり取りができる。 2 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 3 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。		
		2週	Lesson 1, Part 2	1 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 2 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。		
		3週	Lesson 1, Summary and Review	演習内容を、四技能を駆使して理解し、運用ができる。		
		4週	Lesson 2, Part 1	1) 本文の内容について簡単なやり取りができる。 2 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 3 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。		
		5週	Lesson 2, Part 2	1 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 2 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。		
		6週	Lesson 2, Part 3	1 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 2 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。		
		7週	Lesson 2, Summary and Review	演習内容を、四技能を駆使して理解し、運用ができる。		
		8週	Lesson 3, Part 1	1) 本文の内容について簡単なやり取りができる。 2 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 3 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。		
	2ndQ	9週	Lesson 3, Part 2	1 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 2 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。		
		10週	Lesson 3, Part 3	1 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 2 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。		
		11週	Lesson 3, Summary and Review	演習内容を、四技能を駆使して理解し、運用ができる。		

後期		12週	Lesson 4, Part 1 & 2	1) 本文の内容について簡単なやり取りができる。 2 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 3 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。
		13週	Lesson 4, Part 3 & Review	1 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 2 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。 3 演習内容を、四技能を駆使して理解し、運用ができる。
		14週	Lesson 5, Part 1 & 2	1) 本文の内容について簡単なやり取りができる。 2 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 3 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。
		15週	Lesson 5, Part 3 & Review	1 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 2 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。 3 演習内容を、四技能を駆使して理解し、運用ができる。
		16週		
	3rdQ	1週	Lesson 6, Part 1	1) 本文の内容について簡単なやり取りができる。 2 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 3 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。
		2週	Lesson 6, Part 2	1 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 2 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。
		3週	Lesson 6, Part 3	1 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 2 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。
		4週	Lesson 6, Summary and Review	演習内容を、四技能を駆使して理解し、運用ができる。
		5週	Lesson 7, Part 1	1) 本文の内容について簡単なやり取りができる。 2 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 3 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。
		6週	Lesson 7, Part 2	1 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 2 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。
		7週	Lesson 7, Part 3	1 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 2 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。
		8週	Lesson 7, Summary and Review	演習内容を、四技能を駆使して理解し、運用ができる。
	4thQ	9週	Lesson 8, Part 1 & 2	1) 本文の内容について簡単なやり取りができる。 2 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 3 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。
		10週	Lesson 8, Part 3 & 4, Review	1 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 2 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。 3 演習内容を、四技能を駆使して理解し、運用ができる。
		11週	Lesson 9, Part 1 & 2	1) 本文の内容について簡単なやり取りができる。 2 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 3 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。
		12週	Lesson 9, Part 3 & 4, Review	1 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 2 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。 3 演習内容を、四技能を駆使して理解し、運用ができる。
		13週	Lesson 10, Part 1 & 2	1) 本文の内容について簡単なやり取りができる。 2 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 3 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。
		14週	Lesson 10, Part 3 & 4	1 新出単語や連語についての発音と意味を確認する。 2 本文の内容を理解し、設問に日本語で答えることができる。 3 演習内容を、四技能を駆使して理解し、運用ができる。

		15週	General Summary			まとめ		
		16週						
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	英語のつづりと音との関係を理解できる。	3			
				英語の標準的な発音を聴き、音を模倣しながら発声できる。	3			
				英語の発音記号を見て、発音できる。	3			
				リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。	2			
				語・句・文における基本的な強勢を正しく理解し、音読することができる。	3			
				文における基本的なイントネーションを正しく理解し、音読することができる。	3			
				文における基本的な区切りを理解し、音読することができる。	3			
				中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を新たに習得する。	2			
				自分の専門に関する基本的な語彙を習得する。	1			
				中学校で既習の文法事項や構文を定着させる。	3			
			高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。	2				
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3			
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3			
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3			
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	2			
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	2			
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	2			
				毎分100語程度の速度で平易な物語文などを読み、その概要を把握できる。	3			
				自分や身近なことについて100語程度の簡単な文章を書くことができる。	3			
				毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。	3			
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	70	0	0	10	20	0	100	
基礎的能力	70	0	0	10	20	0	100	
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	